



えん 園 だ よ り 10 月 号



YMCA 保育園ねがい
2025年10月1日発行

0 歳児：園庭にて

「あなたがたはそれぞれ、^{たまもの}賜物を授かっているのです。」
ペト口の手紙 14編10節

秋は収穫の季節です。夏の暑さを過ごして、一回り大きくなった子ども達。一番大きく変わったことは、保育園が自分の場所になってきた事だと思ひます。ご家庭のみなさんにとつても、園が居場所になつていただけたら！本当に嬉しい事です。

そして、慣れてきたと同時に成長に伴つて「自分」が芽生え、自己主張がはっきりとしてきました。生きるために、泣くことで必要なことを訴え、してほしき事がかなえてもらつていた新生児から、感情が複雑に育つています。でも、なかなか言葉では表現しにくいもの。保育者は思ひを巡らせて代弁します。「ママが良いよね。」「お家が良かったね。」「抱っこが良かったね。」「今じゃなかったのね。」「気持ち悪かったね。」

保育園には大勢の子どもと大人がいっしょに生活しています。
自分以外のひととひとのかかきょうどうせいかつだいがみ
協働生活の醍醐味です。



1 歳児：絵具

おもちゃを取り合う時、ほしいのはおもちゃではなく、おもちゃを
とませかいじぶんはいわたしおも
取り巻く世界に自分が入りたいのだと私は思ひます。

「〇〇ちゃんと△△さんが◎のおもちゃで遊んでいる。」どれかに自分が
なりたひと心が動きます。でも、私は私以外の誰にもなれません。そして、私の心も、他の人の心も
いつも私の思ひ通りに行くわけではないので、葛藤はなくなりません。
今、ロボットが感情を持つために、研究者は人間関係で生まれる感情を蓄積しているそうです。
私たちもひとひとのかかきょうどうせいかつだいがみ
私たちもひととひとのかかきょうどうせいかつだいがみ
私たちもひととひとのかかきょうどうせいかつだいがみ
私たちもひととひとのかかきょうどうせいかつだいがみ

「賜物」はギリシャ語のカルスマを語源とし、ギフトとも訳されます。お友だちのお誕生日が来ると、
ひかり組では絵本『かみさまからのおくりもの』作ひぐちみちこを読みます。一人ひとは、それぞれ
ちがいくみえほん
違つた贈り物をもって生まれてきた生命です。生命を輝かす事ができますように、祈ります。今井世都

2 歳児
広場



2・3・4・5 歳児 虫探し

3・4・5 歳児 希望が丘公園